




## ④縄文文化の生活



①縄文文化の生活は(24. )・(25. )・(26. )など、自然産物の獲得を主としており、(27. )時代に始まった(28. )文化の生産経済ではなかった。(←稲作が始まる弥生時代から)

(1)縄文文化の生活スタイルは? ( )


②(24. )には(29. )を矢の先につけた(12. )が使われ、狩りのパートナーとして(30. )が使われた。 ← (31. ) ← (32. )石器  
動物の皮をはぐために、(33. )という(34. )石器も用いられた。

(1)狩猟用具として矢の先端につけられた石器のことを? ( )

③(25. )は、クリやドングリなどの木の実で、マメ類などの栽培も行われた。土掘り用に(35. )[石鏃]、木の実をすりつぶすための(36. )・(37. )などの石器が使用された。

 (38. ) → 土掘り用  (39. ) → 木材の伐採  (40. ) → 木の実のすりつぶし

(1)縄文時代、木の実をすりつぶすのに使われた石器は? ( )

④(26. )は、温暖化による海進の結果、発達した。26の道具に、動物の骨やキバで作った釣針・銚・ヤスなどの(41. )や網のおもりに使った(42. )・(43. )がある。各地で発見される(44. )とよばれる船から、26がさかんに行われていたことがわかる。 ← 41

(1)漁労の道具に使われた釣針・銚などを何という? ( )

⑤26が発達したのは、人々が食べた貝殻や魚の骨など、捨てたものが多量につもった(45. )からわかる。1877年、アメリカの生物学者(46. )が東京にある(47. )を発掘調査したことで、日本の考古学の研究が始まる。

(1)縄文時代の人々が食べた貝殻や魚の骨など、捨てたものが堆積してできた遺跡を何という? ( )

(2)近代科学としての考古学の研究の発端となった、モースが1877年に発掘調査した遺跡は? ( )